

学 校 施 設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子化が進む中、学校を取り巻く環境も変化してきており、児童生徒の学習及び生活の場である学校施設の安全性の確保をはじめ、高度化、多様化する教育内容の変化にも柔軟に対応しうる機能的な施設・設備の整備充実などが求められている。

このような中、市中心部及び周辺部においては児童生徒数の減少、宅地開発地区においては児童生徒数の増大に伴い、一部に学校規模が適正でない状況が生じるなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向け、児童生徒数の推移、学校の規模、施設整備の状況、学校運営などの視点から多面的な検討を重ねているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に整備されてきた校舎等が、今後本格的に改築の時期を迎えることから、中・長期的視野に立ち、計画的に整備を進めていく必要がある。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、今後見込まれる小中学校の学級定数引き下げ、隣接校選択制の全市実施等も踏まえ、慎重に対応すべき状況となっている。

2 平成22年度 主要な事業

(1) 校舎等耐震化推進事業

児童生徒の安全確保のため、耐震診断の結果に基づき、順次校舎等の改築や耐震補強工事を行い、小中学校の校舎等については、平成28年度に耐震化率を100%とするよう耐震化を推進する。あわせて幼稚園の園舎にも耐震補強工事を実施し、平成24年度には耐震化率を100%とする。

●平成22年度事業計画 津留小学校外12校の小中学校の校舎及び植田幼稚園外1園の幼稚園園舎の耐震補強工事を実施

(2) 校舎・屋内運動場増改築事業

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎・屋内運動場等の改築・改修などにより教育環境の整備・充実を図る。

●平成22年度事業計画

・校舎（園舎）改築

大道小学校	改築	RC4F	校舎6,038㎡ 給食棟 360㎡
坂ノ市小学校	改築	RC4F	校舎5,717㎡ 給食棟 373㎡
賀来幼稚園	改築	S1F	園舎 517㎡
(仮称)のつはるこども園	新築	木造平家建	園舎1,142㎡

・屋内運動場改築

荷揚町小学校	改築	実施設計
--------	----	------

(3) 施設整備事業

大在中学校、滝尾中学校については、生徒数の急増が予想される中、校舎の増築を主眼とした整備を行う。また、南大分小学校については、安全性の確保のため、全体的な施設整備を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。

●平成22年度事業計画

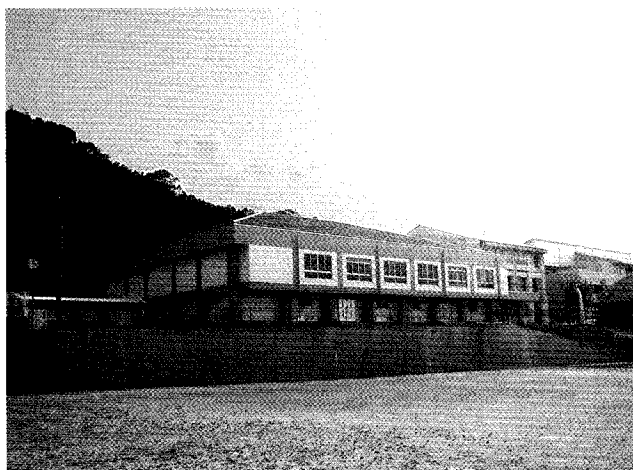
大在中学校	増改築	RC4F	5,675㎡
滝尾中学校	増築	RC4F	1,861㎡
南大分小学校	校舎等増改築 実施設計		

(4) 学校プール建設事業

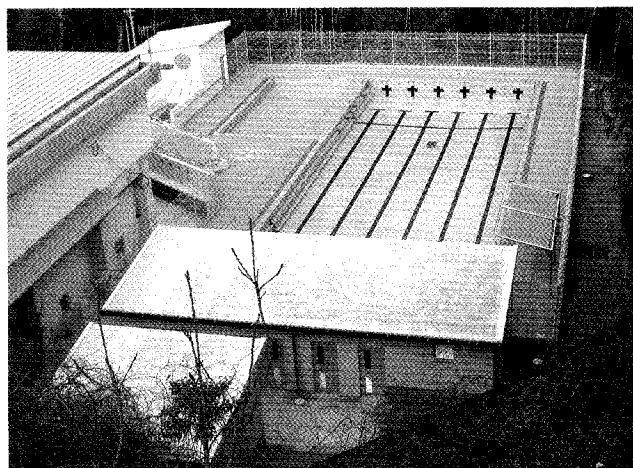
老朽化により漏水や水質管理に支障をきたしている学校プールを改築することにより、教育環境の整備・充実を図る。

●平成22年度事業計画

大在中学校	改築	実施設計
-------	----	------



神崎中学校屋内運動場
(平成22年3月完成)



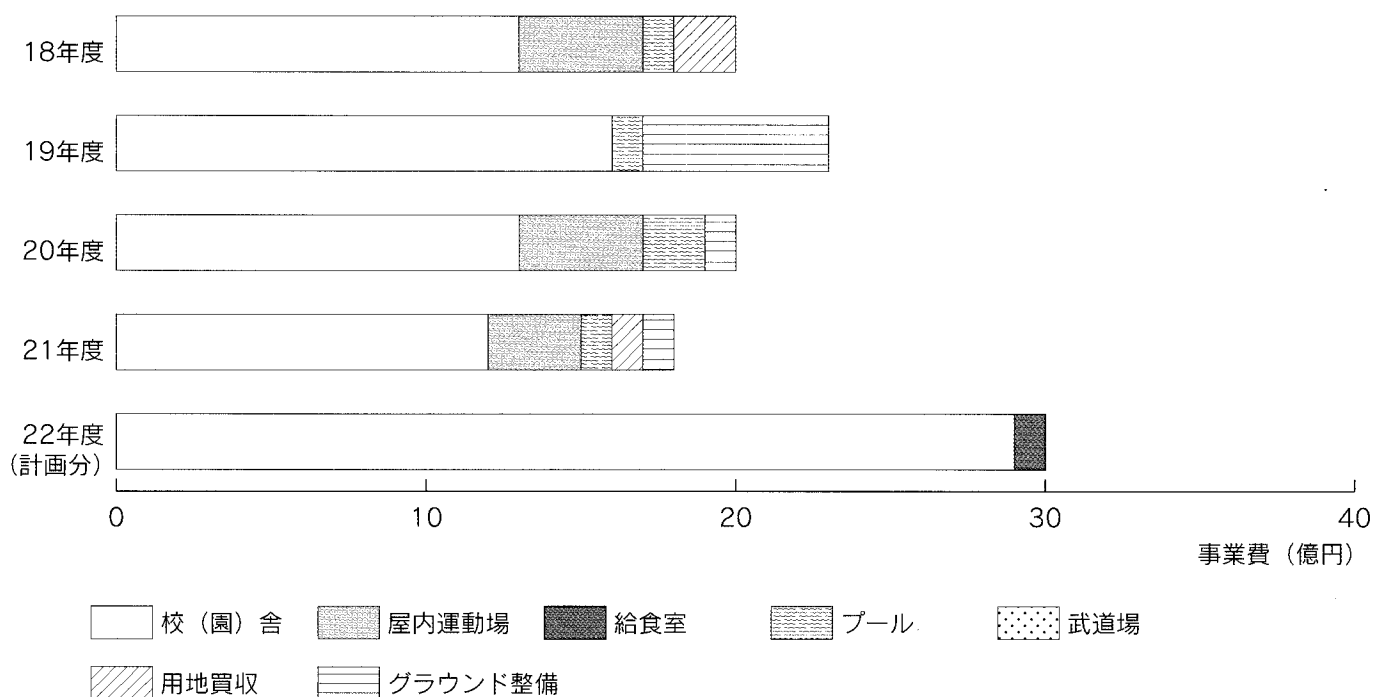
判田小学校プール
(平成22年3月完成)

3 学校施設の整備状況

区 分		18		19		20		21		22	
		校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費
小 学 校	校 舎	61	283,046	61	583,312	61	1,029,544	61	588,784	61	1,604,939
	屋内運動場	11	67,000	1	34,920	1	217,672	12	60,882	5	17,000
	給 食 室						0	1	21,111	2	146,000
	プ ー ル	1	83,913			13	25,456	1	51,813		
	用地買収						0				
	グラウンド整備	1	20,000	1	422,000		0	4	26,671		
	計		453,959		1,040,232		1,272,672		749,261		1,767,939
中 学 校	校 舎	27	1,047,357	27	1,052,564	27	291,800	27	568,057	27	1,021,210
	屋内運動場	3	292,718			1	200,390	12	256,725	5	18,000
	給 食 室						0				
	プ ー ル	2	6,400	2	143,575	7	135,918	1	60,498	1	2,800
	武道場						0				
	用地買収	1	153,600				0	1	76,173		
	グラウンド整備			1	145,700	1	113,508	5	49,702		
計		1,500,075		1,341,839		741,616		1,011,155		1,042,010	
幼 稚 園	園 舎	2	10,200	2	4,500	2	4,493	4	27,240	5	246,768
	用地買収						0				
	計		10,200		4,500		4,493		27,240		246,768
合 計			1,964,234		2,386,571		2,018,781		1,787,656		3,056,717

※平成22年度は計画分

4 学校施設整備事業費の推移



5 安全かつ機能的で豊かな学校教育環境の創出

- ・校舎等の耐震化を積極的に推進
- ・学校安全対策緊急警報システムの点検整備
(小学校61校、幼稚園31園)
- ・建物定期点検
(校舎等の建物・設備の定期的な点検整備)
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底

6 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
(スロープ、手すり等の設置)
- ・学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中)

7 児童・生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区 分		年 度				
		18	19	20	21	22
小 学 校	児 童 数(人)	27,605	27,461	27,630	27,429	27,264
	比 率(%)	100	99.48	100.09	99.36	98.76
中 学 校	生 徒 数(人)	13,218	13,153	12,984	12,999	12,926
	比 率(%)	100	99.51	98.23	98.34	97.79

